Doppel　Kopf

Deutsch Doppelkopf Verband（ドイツドッペルコップ協会）の推奨ルール

このゲームは

Eichel（どんぐり／クラブ）♣

Grün（緑、葉っぱ／クラブ）♠

Rot（心臓／ハート）♥

Schellen（鈴／ダイヤ）♦

からなる12枚のカードで構成される。

2枚のAsse（エース）[11点]

2枚の10[10点]

2枚のKönig[4点]

2枚のOber[3点]

2枚のUnter[2点]

2枚のNeun[0点]

Spieler und Partei

♣Oを持っている人どうしがRe-Partei、対するプレイヤーがKontra-Parteiになる。

Normalspiel

下記のカードは、この順番で切り札として機能する

♥10、♣O、♠O、♥O、♦O、♣U、♠U、♥U、♦U、♦A、♦10、♦K、♦9

カードは2枚ずつ存在するため、26枚のカードでゲームを行う。

上記以外のカードはAss、10、K、9の順番でFehlとなる。

そのため、22枚のFehlカードが存在する。（ただしR10は特別な役を担っている）

Solospiele

Obersolo

全てのOberは切り札となり、E、G、R、Sの順となる。つまり8枚の切り札がある。

Hochzeit

♣Oを1人のプレイヤーが2枚所持している場合はHochzeitが発生する。

最初の3回のStichで最初に札を取ったプレイヤーがそのパートナーとなる。

ただし、パートナーが生まれなかった場合、Farbsolo♦に移行する。

プレイヤーとチーム

このゲームは4人で行う（5人いる場合一人はディーラーとなる）

Eichel-Oberを所持しているプレイヤーとそれ以外のプレイヤーでチーム分けを行う

遊び方

カードをよく切ります。

3枚ずつ4回配る。

取り消し（断り・拒否）

通告発生後に限り、パートナーは取り消しによってゲームの点数を聞き届けることができる。

取り消しは

Keine 90　手持ちの10枚（9、8）のカードで

Keine 60　手持ちの9枚（8、7）のカードで

Keine 30　手持ちの8枚（7、6）のカードで

Schwarz　手持ちの7枚（6、5）のカードで

(結婚のためのクリップの中の申し立て、2枚目もしくは3枚目の取り札)

取り消しは意味を持つ→反対派は宣言された点数に到達できない。

取り消しはまた前倒しに発生することが出来、これを省略することは出来ない。

通告または取り消しはその都度、手持ちより少ないカードで可能である。

通告または取り消しには必要である

単語

♠♣♥♦

Stich→トリック

Angeben→トランプで最初の回の札を配る、最初の回の親を務める

Fehlfarbe　切り札でない組札、手持ちでない組札

Ansage　[トランプ]（ブリッジなどにおける）ビッド　→　ベット　宣言？

Absagen　取り消し　挑戦？

Vorbehalt　待った！（宣言）

Erstansage　Re-parteiかKontra-partei

Abfragen　申告

Kreuz　クラブ♣　Eichel

Pik　スペード♠　Gruen

Karo　ダイヤ♦　Schellen

Herz　ハート♥　Rot

Damen　Ober

Bube　Unter

ぶっといルールブック

2.3.4

Normalspielの階級

Normalspielでは26枚の切り札と22枚の組札がある

切り札は♥10, ♣O,♠O,♥O,♦O,♣U,♠U,♥U,♦U,♦A,♦10,♦K,♦9

組札は♠♣のA,10,K,9と♥のA,K,9

Farbsolo

Farbsoloでは４つの異形が変わる。４つの色のいずれかが切り札になりうる。

Normalspielでの♦A,♦10,♦K,♦9が選択されたマークに置き換えられる。

ただし♥10はそのままである。よってFarbsoloでは

♠♣♦が選ばれたときは26枚の切り札と22枚の組札

♥が選ばれたときは24枚の切り札と24枚の組札があることになる。

ObersoloとUntersolo

2.4

チームの作り方

2.4.1

Doppelkopfはチーム戦である。

2.4.2

4人のプレイヤーはRe-ParteiとKontra-Parteiに分かれる

2.4.3

原則的にNormalspielかSoloのいずれかで行われる。

2.4.4

Normalspiel

Soloにならなかった場合、クラブのOberを持っている２人のプレイヤーがRe-Parteiとなり、残り２人のプレイヤーがKontra-Parteiとなる。１人のプレイヤーが２枚のクラブ

4

PflichtsoloかLustsoloかHochzeitのいずれかを申し込みたいときVorbehaltを宣言する。

Vorbehaltを宣言した人は引き続き、soloかHochzeitのどちなのかを宣言しなければならない。

5.1 Aufnahme

5.1.1.

ディーラーの左隣の人が親となって最初のカードを出す必要がある。（例外は4.2.2参照のこと）Vorbehaltが確認された後でなければ、ゲームを始めることはできない。

5.1.2.

2周目からは、先行するシュティッヒ（1順）で勝った人が、最初のカードを出す。

5.1.3

場に出したカードを出し直すことは出来ないが、間違ったカードを場に出した場合は出し直しが許可される

5.2.1

プレイヤーは時計回りに札を出していきます。

5.2.2

パスは不可。全てのプレイヤーは可能な限り、最初に出されたカードと同じスートのカードを出さなければならない

5.2.3

同じスートの組札が手持ちにない場合、切り札またはほかの組札を場に出せる。

5.2.4

一度場に出されたカードは、ほかのプレイヤーに指摘される前であれば手札に戻すことができる。

5.4.1

ゲームは最後まで行わなければならない

6

6.1定義

6.1.1

6.1.2

“mindestens”を宣言する、これはAnsageないしAbsage

6.2.1

AnsagenとAbsagenならびにそれらのタイミングは、Doppelkopfでは複数の意味を持つ

１、あなたはゲームの価値を高める。

２、Re-Pateiが必要なときであればRe-と告げることができる

また、Kontra-Parteiが必要なときはプレイヤーはKontra-と告げることができる

３、あなたはゲームを操作することができる。プレイヤーは最後のチャンスに挑戦することができる。特別な強さを持った札を告知する、もしくはパートナーに

6.3.2

Re-またはKontra-parteiの宣言は下記のタイミングのいづれかで行われる

1. ゲーム開始時、VorbehaltもしくはGesundの宣言によってSolospielかNormalspielが決定した後
2. Hochzeitでパートナーが決定するかSolospielが決定した後

6.4.4

宣言したときの点数は以下のようになる

“keine90”　最低10枚の手札がある場合

“keine60”　最低9枚の手札がある場合

“keine30”　最低8枚の手札がある場合

“schwarz”　最低7枚の手札がある場合

Hochzeitを申し出た場合は6.5.2を参照すること